



市町村合併(H16)

- ・6方面隊で発足
- ・合併前をそのまま引継ぐ

第1次適正化(H25)

- ・10分団制へ
- ・車両128台、ポンプ154台⇒車両・ポンプ115台
- ・女性部新設
- ・基本団員、支援団員

第2次活性化(H30)

- ・定数1,510人⇒1,450人
- ・報酬等を増額

第3次活性化(R4)

- ・定数1,450人⇒1,410人
- ・12班を廃止統合
- ・報酬額を標準額に増額
- ・車両の定期更新配備
- ・「活動のあり方、組織づくり」に言及

地域、団員、家族、議会から「声」が届いている

「なり手がいない」
「活動の負担が大きい」
「いつ退団できるのか」
「団への理解が少ない」
「地域とどのように関わるのか」
「団は必要、課題は解決できないのか」
「集団で退団」

第4次活性化策定の視点(R9策定予定)

- ①人口減少
- ②地域の実情、関わり方
- ③社会生活環境の変化に応じた活動
- ④団員のやりがい